

講義内容

科目名

病態科学特論Ⅱ

概要

病態の解明とともに、いくつかの疾患は、従来とは異なる、新しい捉え方で理解しようとする向きがある。これらについて学び、さらに新規治療への展望を考える。

実施日時		講義内容
平成29年 9月16日(土)	1限	気管支喘息の成因・診断(検査)・治療(薬物治療など)について、現状と最近の知見を考察しつつ今後の治療戦略を考える(1)
	2限	気管支喘息の成因・診断(検査)・治療(薬物治療など)について、現状と最近の知見を考察しつつ今後の治療戦略を考える(2)
	3限	慢性閉塞性肺疾患と拘束性肺疾患の成因・診断(検査)・治療(薬物治療など)について、現状と最近の知見を考察しつつ今後の治療戦略を考える
	4限	肺結核(非結核性抗酸菌を含む)の成因・診断(検査)・治療(薬物治療など)について、現状と最近の知見を考察しつつ今後の治療戦略を考える
平成29年 9月30日(土)	1限	糖尿病、脂質異常症、高血圧症ならびに肥満症の成因・予防・治療(薬物治療など)について、現状と最近の知見を考察しつつ今後の治療戦略を考える(1)
	2限	糖尿病、脂質異常症、高血圧症ならびに肥満症の成因・予防・治療(薬物治療など)について、現状と最近の知見を考察しつつ今後の治療戦略を考える(2)
	3限	糖尿病、脂質異常症、高血圧症ならびに肥満症の成因・予防・治療(薬物治療など)について、現状と最近の知見を考察しつつ今後の治療戦略を考える(3)
	4限	糖尿病、脂質異常症、高血圧症ならびに肥満症の成因・予防・治療(薬物治療など)について、現状と最近の知見を考察しつつ今後の治療戦略を考える(4)

(1時限9時00分~10時30分, 2時限10時40分~12時10分, 3時限13時00分~14時30分, 4時限14時40分~16時10分)